

環境経済・政策学会

2008 年大会

2008.9.27(Sat.)-28(Sun.)

大阪大学

招待講演

Michael Rauscher (University of Rostock)

"Economic Geography and the Location of Polluting Industries"

Charles Kolstad (University of California, Santa Barbara)

"International Environmental Agreements"

主催：環境経済・政策学会

後援：グローバル COE プログラム「人間行動と社会経済のダイナミクス」

環境経済・政策学会2008年大会スケジュール

会場 大阪大学豊中キャンパス 大学教育実践センター 共通教育講義棟A棟B	27日(土) 午前の部 9:30～12:25	28日(日) 午前の部 9:20～12:15	28日(日) 午後の部 13:20～16:15
A B118	A-1 地球温暖化－京都メカニズム	A-2 地球温暖化－ポスト2012	A-3 地球温暖化－データ分析
B B108	B-1 地球温暖化－国内政策(1)	B-2 地球温暖化－国内政策(2)	B-3 地球温暖化－その他
C B218	C-1 評価－顕示選好法	C-2 評価－表明選好法(1)	C-3 評価－表明選好法(2)
D B107	D-1 環境税・排出課徴金	D-2 排出権取引	D-3 費用負担
E B207	E-1 環境保全意識とライフスタイル(1)	E-2 環境保全意識とライフスタイル(2)	E-3 廃棄物・リサイクル産業
F B208	F-1 リサイクル政策	F-2 廃棄物－経済的インセンティブ	F-3 地域と資源循環
G B306	G-1 再生可能エネルギー政策	G-2 環境技術	G-3 [企画セッション]アスベスト災害・公害
H B307	H-1 環境ガバナンス(1)	H-2 環境ガバナンス(2)	H-3 環境ガバナンス(3)
I B316	I-1 環境マネジメントシステム	I-2 CSR	I-3 [企画セッション]中国の持続的発展は可能か？
J A202	J-1 LCA・ラベリング(1)	J-2 LCA・ラベリング(2)	J-3 環境指標
K A114	K-1 貿易と環境	K-2 コモンズ	K-3 農業・食料
L B206	L-1 環境経済理論－モデル分析(1)	L-2 環境経済理論－モデル分析(2)	L-3 環境経済理論－環境と経済成長
M A203	M-1 流域管理	M-2 地域と環境	M-3 [企画セッション]生態系と環境保全行動：生態学と経済学の融合を目指して
N A212	N-1 アジア・途上国(1)	N-2 アジア・途上国(2)	N-3 アジア・途上国(3)
O A214		O-2 英語セッション	O-3 [企画セッション]東アジアの経済発展と環境政策：相互連関・環境政策統合・気候政策とのリンケージ
A104	理事会		

27日(土) 午後の部 14:00～17:00	<p style="text-align: center;">招待講演</p> <p style="text-align: center;"> Michael Rauscher (University of Rostock) <i>"Economic Geography and the Location of Polluting Industries"</i> Charles Kolstad (University of California, Santa Barbara) <i>"International Environmental Agreements"</i> </p> <p>大阪大学 大学教育実践センター共通教育本館(イ号館) イ講堂</p>
----------------------------	--

27日(土) 17:00～17:30	<p style="text-align: center;">学会総会</p> <p>大阪大学 大学教育実践センター共通教育本館(イ号館) イ講堂</p>
28日(日) 27日(土) 18:30～	<p style="text-align: center;">懇親会 千里阪急ホテル</p> <p>〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町2-1-D-1号 TEL. 06-6872-2211</p>

大会事務局
大阪大学社会経済研究所 西條辰義研究室
 〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘6-1
Tel:06-6879-8582 Fax:06-6878-2766 seeps@iser.osaka-u.ac.jp
注:大会プログラムは変更になることがあります。最新のプログラムについては学会ウェブサイトをご参照下さい
学会ウェブサイト <http://www.soc.nii.ac.jp/seeps/>

印刷版プログラムでは懇親会の日程が「28日(日)」となっていました。正しくは「27日(土)」です。

A-1 地球温暖化—京都メカニズム A会場

座長: 明日香壽川(東北大学東北アジア研究センター)

- 1 地域レベルにおけるパートナーシップと持続可能な発展の関連性CDM事業の事例
○錦 真理(京都大学)
討論者: 水野勇史(地球環境戦略研究機関)
- 2 社会ネットワーク分析による国際環境レジームの形成に関する研究—京都議定書を例として—
楊ぎょく(国立環境研究所)・山形与志樹(国立環境研究所)
討論者: 松本 奈穂子(地球環境戦略研究機関)
- 3 クリーン開発メカニズムによる持続可能な開発への貢献
○水野勇史(地球環境戦略研究機関)
討論者: 山形与志樹(国立環境研究所)
- 4 CO2濃度増は自然現象
○槌田敦(高千穂大学)
討論者: 明日香壽川(東北大学東北アジア研究センター)

B-1 地球温暖化—国内政策(1) B会場

座長: 新澤秀則(兵庫県立大学)

- 1 地方自治体における温暖化防止施策の実施状況と実施希望の差異
○米澤健一(国立環境研究所)・三瓶由紀(国立環境研究所)・青柳みどり(国立環境研究所)
討論者: 新澤秀則(兵庫県立大学)
- 2 地方自治体の気候変動政策における「持続可能な開発・発展」の課題—広島市と広島県における環境政策の比較研究—
○中島清隆(広島市立大学/近畿大学)
討論者: 米澤健一(国立環境研究所)
- 3 日本の気候変動対策における政策的組合せの可能性——英国およびEUの政策との比較から——
○佐々木哲(大阪大学大学院)
討論者: 一方井誠治(京都大学)
- 4 我が国の自家用乗用車の中期的CO2排出量半減対策
○三科善則(放送大学大学院)
討論者: 中島清隆(広島市立大学/近畿大学)
- 5 Mitigating Greenhouse gas emissions from Urban Areas through Land Use Planning in the Asia-Pacific Region: Case study of Yokohama as a source of a lesson drawing to the Asian developing countries
○向野能里子(ハワイ大学)・カールキム(ハワイ大学)・山形与志樹(国立環境研究所)
討論者: 島田幸司(立命館大学)

C-1 評価—顕示選好法 C会場

座長: 栗山浩一(早稲田大学)

- 1 都市における歴史的景観の経済的評価に関する研究—ヘドニック・アプローチによる神社周辺の緑地の評価—
○奥岡桂次郎(名古屋大学)
討論者: 星野匡郎(ロンドン大学)
- 2 Measuring the Benefits of Neighbourhood Park Amenities: Application and Comparison of Spatial Hedonic Approaches
○星野匡郎(ロンドン大学)・栗山浩一(早稲田大学)
討論者: 溝渕健一(松山大学)
- 3 顕示選好データによるレクリエーション便益評価: 家計生産関数アプローチ
林山泰久(東北大学)・森杉壽芳(東北大学)・野原克仁(東北大学)
討論者: 栗山浩一(早稲田大学)
- 4 トラベルコスト法における異質性の分析—クーン・タッカーモデルへの応用—
○栗山浩一(早稲田大学)・マイケル・ハネマン(カリフォルニア大学バークレー校)・ジェームズ・ヒルガー(米国連邦通商委員会)
討論者: 寺脇 拓(立命館大学)

D-1 環境税・排出課徴金 D会場

座長: 諸富徹(京都大学)

- 1 英国の炭化水素油税に見る環境税的役割
○林希一郎(名古屋大学)
討論者: 諸富徹(京都大学)
- 2 取引コストが政策評価に与える影響について—環境税の応用一般均衡分析を通じて—
○桑名謹三(環境自治体会議環境政策研究所)
討論者: 林希一郎(名古屋大学)
- 3 地域炭素税と地域の持続性についての考察
○藤生雄太(千葉大学)
討論者: 藤田 香(桃山学院大学)
- 4 水源環境保全と税制—日本における森林・水源環境税の展開を中心として—
○藤田 香(桃山学院大学)
討論者: 桑名謹三(環境自治体会議環境政策研究所)

E-1 環境保全意識とライフスタイル(1) E会場

座長: 青柳みどり(国立環境研究所)

- 1 環境関連支払意志に関わる個人の自己・他者志向の影響
○平原隆史(千葉商科大学)
討論者: 青柳みどり(国立環境研究所)
- 2 環境配慮行動を規定する要因の実証分析
○西機友也(立命館大学)・加藤和裕(立命館大学)・島田幸司(立命館大学)
討論者: 平原隆史(千葉商科大学)
- 3 グリーン・ツーリズムによる環境教育の長期的効果 -態度行動変容モデルによる数値解析-
○稲垣雅一(東北大学)
討論者: 島瀬和志(神戸大学)
- 4 環境問題と市場, 政府, 倫理の役割
○大石太郎(京都大学大学院)
討論者: 横山 彰(中央大学)

F-1 リサイクル政策 F会場

座長: 吉田文和(北海道大学)

- 1 家電リサイクル法の経済分析—政策効果の経済学的評価—
○赤石秀之(法政大学)
討論者: 山川肇(京都府立大学)
- 2 家電リサイクルの日欧比較
○吉田文和(北海道大学)
討論者: 赤石秀之(法政大学)
- 3 産業廃棄物処理における公共部門の役割変容とその意味—「公共関与」政策小史と実態分析を通じて—
○関耕平(島根大学)
討論者: 吉田文和(北海道大学)
- 4 リサイクル費用の価格上乗せによる缶ビール・びんビールの選択の変化
西井和浩(永大産業(株))・○山川肇(京都府立大学)
討論者: 関耕平(島根大学)
- 5 農地に対する窒素と燐の必要量から推定した江戸時代末期の関東地方南部におけるし尿の需給関係
藤倉良(法政大学人間環境学部)・○金子慎治(広島大学大学院国際協力研究科)・澤津直也(財団法人日中経済協会)
討論者: 日引聡(国立環境研究所)

G-1 再生可能エネルギー政策 G会場

座長: 室田武(同志社大学)

- 1 自然エネルギーによる長期エネルギービジョンとその実現に向けた政策提言
○分山 達也(環境エネルギー政策研究所)・松原 弘直(環境エネルギー政策研究所)・飯田 哲也(環境エネルギー政策研究所)
討論者: 藤野純一(国立環境研究所)
- 2 日本の電力自由化に伴う外部性の動向
○馬上 丈司(千葉大学)
討論者: 室田武(同志社大学)
- 3 林間型バイオマス事業を対象にした政策形成過程の現状と将来
○金藤正直(弘前大学)・蟹江憲史(東京工業大学)
討論者: 山下紀明(環境エネルギー政策研究所)
- 4 政策移転を考慮した自治体環境エネルギー政策の提案 —地方自治体、大都市、国の役割
○山下紀明(環境エネルギー政策研究所)・飯田哲也(環境エネルギー政策研究所)
討論者: 松本泰子(京都大学)

H-1 環境ガバナンス(1) H会場

座長: 松下和夫(京都大学)

- 1 日韓の環境政策と環境行政—中央と地方の役割分担と環境ガバナンス—
○金炳国(名城大学)・李秀澈(名城大学)
討論者: 李熊研(龍谷大学)
- 2 東アジアにおける地域統合と「環境共同体」の形成: 東アジア酸性雨モニタリングネットワーク(EANET)と長距離越境大気汚染条約(LRTAP)との比較
○松岡俊二(早稲田大学)・松本礼史(日本大学)・岩本英和(早稲田大学)
討論者: 鈴木克徳(金沢大学)
- 3 ドイツ国家サステナビリティ戦略と環境政策統合
○金基成(山梨大学)
討論者: 松下和夫(京都大学)
- 4 ODAの環境社会配慮—制度・ガバナンスからのアプローチ—
○二宮浩輔(九州共立大学)
討論者: 松岡俊二(早稲田大学)

I-1 環境マネジメントシステム I会場

座長: 藤井良広(上智大学)

- 1 環境債務(資産除去債務)の評価についての考察
○藤井良広(上智大学)
討論者: 水口 剛(高崎経済大学)
- 2 ICT サービスの環境負荷低減効果の消費者認知に関する一考察
○立野 哲宏(NTT情報流通基盤総合研究所)・染村 庸(NTT情報流通基盤総合研究所)・澤田 孝(NTT情報流通基盤総合研究所)・西 史郎(NTT情報流通基盤総合研究所)
討論者: 金原達夫(広島大学)
- 3 資産除去債務会計が経営者行動に与える影響
○野田昭宏(武蔵工業大学)
討論者: 藤井良広(上智大学)
- 4 日本企業における環境行動の因果的メカニズムに関する分析
○金原達夫(広島大学)・藤井秀道(広島大学)・金子慎治(広島大学)
討論者: 立野哲宏(NTT情報流通基盤総合研究所)

J-1 LCA・ラベリング(1) J会場

座長: 森口祐一(国立環境研究所)

- 1 森林認証制度普及のための評価方法の提案—マレーシア・サバ州の森林保護区を事例として—
○三谷和臣(広島大学)・長谷川弘(広島修道大学)
討論者: 藤原敬(全国木材協同組合連合会)
- 2 サステナビリティ認証を考慮した国内バイオ燃料の普及政策の評価
○榎堀都(特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所)・出脇将行(特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所)・飯田哲也(特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所)
討論者: 朝野賢司(電力中央研究所)
- 3 製品使用時の環境効率指標を用いた産業重心移動指標の開発
○佐脇 政孝(産業技術総合研究所)・井上 佳久(産業技術総合研究所)・工藤 祐揮(産業技術総合研究所)・増井 慶次郎(産業技術総合研究所)・恒見 清孝(産業技術総合研究所)・水向 絢子(産業技術総合研究所)
討論者: 森口祐一(国立環境研究所)
- 4 グリッドシミュレーションを用いた収集回収の評価
○中嶋崇史(早稲田大学)・小清水勇(早稲田大学)・小野田弘士(早稲田大学)・永田勝也(早稲田大学)
討論者: 佐脇 政孝(産業技術総合研究所)

K-1 貿易と環境 K会場

座長: 石井敦(東北大学)

- 1 大気汚染に対する国際貿易と技術進歩の影響—日本製造業における大気汚染物質排出量変化の実証研究
○小西麻衣(上智大学)・有村俊秀(上智大学)
討論者: 石井敦(東北大学)
- 2 地球温暖化防止対策とWTOルールとの相互関係
○原嶋洋平(拓殖大学)
討論者: 天野明弘(兵庫県立大学)
- 3 森林保全の誘因政策に関する空間均衡分析
○持田亮(九州大学)・狩野秀之(九州大学)・前田幸嗣(九州大学)
討論者: 木島真志(統計数理研究所)
- 4 日本の捕鯨外交を問い直す: 商業捕鯨モラトリアム以降の外交目的と実態の乖離
○石井敦(東北大学)・大久保彩子(東京大学)
討論者: 真田康弘(大阪大学)
- 5 Social, Economic and Environmental Impact Assessment of Environmental Policies under Regional Economic Integration in East Asia
○小嶋公史(財団法人 地球環境戦略研究機関)
討論者: 原嶋洋平(拓殖大学)

L-1 環境経済理論—モデル分析(1) L会場

座長: 山本雅資(慶應義塾大学)

- 1 Spatial Structure in the End-of-Life Product's Logistics
○山本 雅資(慶應義塾大学)
討論者: 横尾英史(日本学術振興会、京都大学大学院)
- 2 リユースの厚生分析
○横尾英史(日本学術振興会、京都大学大学院)
討論者: 山本 雅資(慶應義塾大学)
- 3 The Recycled Content Standard with Product Differentiation
○飯田健志(神戸大学大学院経済学研究科)
討論者: 一ノ瀬大輔(慶應義塾大学)
- 4 割り当てゲームによる環境汚染賠償責任法の経済分析
○坂上 紳(慶應義塾大学)
討論者: 小南仁司(京都大学)
- 5 競争市場における汚染企業の資力不足問題
○一ノ瀬大輔(慶應義塾大学)
討論者: 飯田健志(神戸大学大学院経済学研究科)

M-1 流域管理 M会場

座長: 浅野耕太(京都大学)

- 1 中国における流域ガバナンスの構築に向けた社会実験の設計－費用負担の合意形成に関する日本の経験から見た留意点－
○大塚健司(アジア経済研究所)・藤田香(桃山学院大学)
討論者: 金子慎治(広島大学)
- 2 流域社会システム論の観点からみた韓国の流域管理政策
○吉田 央(東京農工大学)
討論者: 大塚健司(アジア経済研究所)
- 3 河川管理における市民参加の批判的検討－河川整備計画の策定手続きを対象として－
○大野智彦(大阪大学)
討論者: 角田季美枝(千葉大学大学院社会文化科学研究科)
- 4 いかにして鶴見川が「汚い川」というイメージになったのか
○角田季美枝(千葉大学大学院社会文化科学研究科)
討論者: 大野智彦(大阪大学)

N-1 アジア・途上国(1) N会場

座長: 井村秀文(名古屋大学)

- 1 中国天津市における脱硫対策に関するシミュレーション～大規模煙源の排煙脱硫装置設置と中小規模煙源対策～
○鬼頭浩文(四日市大学総合政策学部)・中野諭(慶應義塾大学産業研究所)・酒井裕司(工学院大学工学部環境化学工学科)・定方正毅(工学院大学工学部環境化学工学科)
討論者: 白川博章(名古屋大学)
- 2 化学肥料投入と米生産性に関する実証研究: 中国湖南省を事例として
○豊田知世(広島大学)・金子慎治(広島大学)・Latdaphone BANCHONGPHANITH(広島大学)・Chunxiao CHEN(広島大学)・小松悟(広島大学)
討論者: 鬼頭浩文(四日市大学総合政策学部)
- 3 中国の水污染防治政策の分析－政策的課題と発展のための諸条件の考察－
宋国君(中国人民大学)・○知足章宏(立命館大学)・徐莎(中国人民大学)・朴勝俊(京都産業大学)
討論者: 相川 泰(鳥取環境大学)
- 4 黄河流域の水環境問題と水権取引
○東修(名古屋大学)・白川博章(名古屋大学)・石峰(名古屋大学)・大西暁生(名古屋大学)・井村秀文(名古屋大学)
討論者: 朴勝俊(京都産業大学経済学部)
- 5 中国における気候変動に起因する農業生産性変化の地域経済への影響評価
○野口綾也(国立環境研究所)・増井利彦(国立環境研究所)
討論者: 豊田知世(広島大学)

9月27日(土)午後の部 14:00～17:00

会場: 大阪大学 大学教育実践センター共通教育本館(イ号館) イ講堂 後援: グローバルCOEプログラム「人間行動と社会経済のダイナミクス」

招待講演

14:00～14:15 大会実行委員長挨拶

14:15～15:30 Michael Rauscher (University of Rostock)

“Economic Geography and the Location of Polluting Industries”

15:45～17:00 Charles Kolstad (University of California, Santa Barbara)

“International Environmental Agreements”

* 公開シンポジウム終了後、講堂にて学会総会を開催します。

9月28日(日)午前の部 9:20~12:15

A-2 地球温暖化—ポスト2012 A会場

座長: 亀山康子(国立環境研究所)

- 1 ポスト京都の枠組みとプレッジアンドレビュー その可能性と削減効果
○山口光恒(東京大学)・秋元圭吾((財)地球環境産業技術研究機構)
討論者: 西條辰義(大阪大学)
- 2 セクター別ベンチマークによる世界のCO2排出削減効果
○秋元圭吾((財)地球環境産業技術研究機構)・佐野史典((財)地球環境産業技術研究機構)・山口光恒(東京大学)
討論者: 明日香壽川(東北大学)
- 3 気候変動対処を目的とした次期国際枠組みの構造分析
○亀山康子(国立環境研究所)
討論者: 鮎川ゆりか(WWFジャパン)
- 4 セクター別アプローチをめぐる混乱および今後の国際交渉における重要課題
○明日香壽川(東北大学)
討論者: 水野勇史(地球環境戦略研究機関)

B-2 地球温暖化—国内政策(2) B会場

座長: 小林紀之(日本大学)

- 1 流域社会内における温室効果ガス削減の交換ネットワークに関する地域研究
○横山孝雄(兵庫県立大学)
討論者: 小林紀之(日本大学)
- 2 資本ストックデータの選択による炭素税シナリオの不確実性の評価
○清水 透(麗澤大学)
討論者: 藤川清史(名古屋大学)
- 3 日本における燃費規制と自動車業界: 政策ネットワークアプローチからの考察
○井口 正彦(東京工業大学)
討論者: 伊藤幸喜(東北大学)
- 4 日本における自動車税のグリーン化の政策形成過程と政策変容
○伊藤幸喜(東北大学)
討論者: 川勝健志(京都府立大学)

C-2 評価—表明選好法(1) C会場

座長: 柘植隆宏(甲南大学)

- 1 Public Goods Referenda without Perfectly Correlated Prices and Quantities
○三谷羊平(学術振興会・コロラド大学)・Nicholas Flores(コロラド大学)
討論者: 佐藤真行(京都大学)
- 2 潜在クラスモデルを用いた便益移転: 中国大気質改善に関する移転性の検証
○大床太郎(神戸大学大学院経済学研究科)・小松悟(広島大学大学院国際協力研究科)・金子慎治(広島大学大学院国際協力研究科)・Latdaphone BANCHONGPHANITH(広島大学大学院国際協力研究科)・豊田知世(広島大学大学院国際協力研究科)・Chunxiao CHEN(広島大学大学院国際協力研究科)
討論者: 三谷羊平(学術振興会・コロラド大学)
- 3 釧路湿原における自然再生事業の経済評価
○柘植隆宏(甲南大学)・庄子康(北海道大学)・栗山浩一(早稲田大学)・三谷羊平(コロラド大学)・竹内憲司(神戸大学)・伊藤伸幸(神戸大学)
討論者: 大床太郎(神戸大学大学院経済学研究科)
- 4 災害リスクと環境リスクの複合的経済評価—洪水リスクと大気汚染リスクを事例に—
○佐藤真行(京都大学)・上野健太(内外エンジニアリング)・植田和弘(京都大学)
討論者: 柘植隆宏(甲南大学)

D-2 排出権取引 D会場

座長: 有村俊秀(上智大学)

- 1 排出量取引のボーナス排出枠付与制度が技術普及に与える影響の分析: 動学モデルを用いた米国二酸化硫黄市場の研究
○有村俊秀(上智大学)
討論者: 新澤秀則(兵庫県立大学)
- 2 開発権取引による都市緑地化の影響分析
○奥田隆明(名古屋大学環境学研究科)・鈴木 隆(丸紅株式会社開発建設部門)
討論者: 有村俊秀(上智大学)
- 3 温室効果ガス排出権取引分析への人工市場アプローチの適用—モデルの評価—
○松本健一(国立環境研究所)
討論者: 高尾克樹(立命館大学)
- 4 Regional Greenhouse Gas Initiative (RGGI)における排出権取引制度初期配分の研究
○清水 雅貴(横浜国立大学)
討論者: 松本健一(国立環境研究所)
- 5 カナダ連邦政府による排出量取引制度の提案～原単位規制型の排出量取引制度の適用に関する考察～
○高橋 信吾(株式会社三菱総合研究所)
討論者: 諸富 徹(京都大学)

E-2 環境保全意識とライフスタイル(2) E会場

座長: 白川博章(名古屋大学)

- 1 環境に関する情報獲得と環境行動の関連について定量調査と定性調査を組み合わせた分析から
○青柳みどり(国立環境研究所)・三瓶由紀(国立環境研究所)
討論者: 稲垣雅一(東北大学)
- 2 一般の人々の地球環境問題に対する関心へのマスメディア報道量の影響
○三瓶由紀(国立環境研究所)・青柳みどり(国立環境研究所)
討論者: 村上一真(三菱UFJリサーチ&コンサルティング)
- 3 低炭素社会構築に向けたコミュニケーション手法に関する研究
○金森有子((独)国立環境研究所)・芦名秀一((独)国立環境研究所)
討論者: 白川博章(名古屋大学)
- 4 環境保全行動と内的充足感の影響関係: ストックホルム地域を事例として
○甲斐田直子(名古屋大学)・白川博章(名古屋大学)
討論者: 青柳みどり(国立環境研究所)
- 5 環境ガバナンスの規定要因に関する構造分析
○村上一真(三菱UFJリサーチ&コンサルティング)
討論者: 金森有子(国立環境研究所)

F-2 廃棄物—経済的インセンティブ F会場

座長: 笹尾俊明(岩手大学)

- 1 未返却預り金の徴収が制度運営主体に与える影響について —カリフォルニア州の飲料容器デポジット制度をもとに—
○沼田大輔(福島大学)
討論者: 高橋若菜(宇都宮大学)
- 2 廃棄物・有価物・有用物・有害物デポジット～概念の特徴～
○田崎智宏(国立環境研究所)・沼田大輔(福島大学)・松本津奈子(佐野環境都市計画事務所)
討論者: 山川肇(京都府立大学)
- 3 産業廃棄物税の排出抑制効果に関するパネル分析
○笹尾俊明(岩手大学)
討論者: 田崎智宏(国立環境研究所)
- 4 Does a rebound effect exist in solid waste management? – Panel data analysis of unit-based pricing –
○碓井健寛(創価大学)
討論者: 笹尾俊明(岩手大学)
- 5 釜山広域市における一般廃棄物の従量制～政策導入背景と政策効果に関する一考察
○高橋若菜(宇都宮大学)・梁鎮宇(釜山発展研究院)・崔允讚(釜山発展研究院)
討論者: 山谷修作(東洋大学)

G-2 環境技術 G会場

座長: 寺尾忠能(アジア経済研究所)

- 1 日本の硫黄酸化物対策における燃料転換—1960年代・70年代の低硫黄化対策
○寺尾忠能(アジア経済研究所)・伊藤康(千葉商科大学)
討論者: 松野裕(明治大学)
- 2 「環境規制の技術革新への影響—企業データによるポーター仮説の検証—」
有村俊秀(上智大学)・○杉野誠(上智大学)
討論者: 浜本光紹(独協大学)
- 3 Total-factor Energy Productivity of Regions in Japan
○本間聡(九州産業大学)・Jin-Li, Hu(National Chiao Tung University)
討論者: 伊藤康(千葉商科大学)

H-2 環境ガバナンス(2) H会場

座長: 戸田常一(広島大学)

- 1 地域環境NPOの会員構成の多様性と協働の可能性～滋賀県守山市のNPO法人「びわこ豊穡の郷」を事例として(1)
○山添史郎(滋賀県日野町役場企画振興課)・霜浦森平(千葉大学大学院園芸学研究科)・植谷正紀(寝屋川市社会福祉協議会)・塚本利幸(福井県立大学看護福祉学部)・野田浩資(京都府立大学公共政策学部)
討論者: 白石克孝(龍谷大学)
- 2 混住化地域における地域環境NPOの活動の複合性とジレンマ: 滋賀県守山市のNPO法人「びわこ豊穡の郷」を事例として(2)
○霜浦森平(千葉大学大学院園芸学研究科)・山添史郎(滋賀県日野町役場企画振興課)・植谷正紀(寝屋川市社会福祉協議会)・塚本利幸(福井県立大学看護福祉学部)・野田浩資(京都府立大学公共政策学部)
討論者: 白石克孝(龍谷大学)
- 3 世界遺産管理における社会的環境管理能力の形成と制度変化に関する一考察: 日本の自然遺産・屋久島を事例に
○岩本英和(早稲田大学)・松岡俊二(早稲田大学)・松本礼史(日本大学)
討論者: 野田浩資(京都府立大学)
- 4 基礎的自治体の環境基本政策過程分析
○藤井康平(東京大学大学院)
討論者: 戸田常一(広島大学)

I-2 CSR I会場

座長: 馬奈木俊介(横浜国立大学)

- 1 市場は企業の潜在的な化学リスクを評価するのか?: PRTR制度に関する実証分析
○小俣幸子(東京工業大学)
討論者: 馬奈木俊介(横浜国立大学)
- 2 社会的責任投資は温室効果ガス排出を抑制できているのか?
○本田智則(産業技術総合研究所)・稲葉敦(産業技術総合研究所)
討論者: 長谷川直哉(山梨大学)
- 3 SRIファンドのパフォーマンス分析 The Performance Analysis of SRI Investment Funds
○伊藤豊(横浜国立大学)・馬奈木俊介(横浜国立大学)
討論者: 本田智則(産業技術総合研究所)
- 4 企業の社会的責任(CSR)としての生物多様性保全～鉱業企業のパフォーマンスの評価基準～
○宮崎正浩(跡見学園女子大学)
討論者: 大前慶和(鹿児島大学)
- 5 参加型社内環境教育教材『環境連想ゲーム』の提案と結果——NEC液晶テクノロジー株式会社鹿児島工場における社会実験の事例——
○大前慶和(鹿児島大学)
討論者: 宮崎正浩(跡見学園女子大学)

J-2 LCA・ラベリング(2) J会場

座長: 石川雅紀(神戸大学)

- 1 グリーンキャンペーンによる消費行動の変化—ごみ減装(へらそう)実験による実証—
○山口恵子(神戸大学)・石川雅紀(神戸大学)
討論者: 坂上雅治(日本福祉大学)
- 2 地域環境通貨における生ごみリサイクル事業の評価
○村田寿見雄(早稲田大学)・永井祐二(早稲田大学)・永田勝也(早稲田大学)・小野田弘士(早稲田大学)・中村太郎(早稲田大学)・松尾圭一郎(早稲田大学)
討論者: 松本礼史(日本大学)
- 3 貿易に伴うCO2排出量の推計と消費ベースのインベントリ
○金本圭一朗(埼玉大学)・外岡豊(埼玉大学)
討論者: 石川雅紀(神戸大学)
- 4 持続可能な水産物をめぐる国際的動向の分析—グローバル市場における責任ある水産資源利用に向けて—
○田村典江(アマタ株式会社)・渡邊薫(アマタ株式会社)
討論者: 河田幸視(帯広畜産大学)

K-2 コモンズ K会場

座長: 倉阪秀史(千葉大学)

- 1 生態系サービスの持続可能性と所有権に関する考察
○倉阪秀史(千葉大学)
討論者: 鷺田豊明(上智大学)
- 2 共有資源利用における情報と協調予測の効果について: 経済実験によるアプローチ
○鷺田豊明(上智大学)
討論者: 草川孝夫(広島修道大学)
- 3 コモンズとしての海—山口県上関町原子力発電所建設問題に関する裁判事例から—
○三輪大介(兵庫県立大学)
討論者: 鈴木龍也(龍谷大学)
- 4 社会制度と集合行為
○友松夕香(東京大学)・井上真(東京大学)
討論者: 倉阪秀史(千葉大学)
- 5 生物多様性条約COP9の結果とCOP10へのロード・マップ - 「International Regime」における資源の経済価値評価の意義 -
○渡辺幹彦(株式会社日本総合研究所)
討論者: 吉田謙太郎(筑波大学)

L-2 環境経済理論—モデル分析(2) L会場

座長: 佐藤公敏(立教大学)

- 1 Bads as Joint Products in a Linear Production System
○細田衛士(慶應義塾大学)
討論者: 佐藤公敏(立教大学)
- 2 Biohazards and Health Risks due to Urban Heat Island
○佐藤公敏(立教大学)
討論者: 澤田英司(慶應義塾大学)
- 3 Collective Taxes Under Mutual Pressure
○澤田英司(慶應義塾大学)
討論者: 小出秀雄(西南学院大学)
- 4 コモンズにおける制裁と社会的規範
○小南仁司(京都大学)
討論者: 坂上紳(慶應義塾大学)
- 5 本質的自然資本概念の理論的基礎に関する一考察
○箆橋一輝(京都大学)
討論者: 細田衛士(慶應義塾大学)

M-2 地域と環境 M会場

座長: 田中勝也(滋賀大学)

- 1 地域を対象とした環境シナリオ定量化のためのモデル開発
○小野塚智大((株)日立製作所)・増井利彦(国立環境研究所)・棟居洋介(東京工業大学)
討論者: 島田幸司(立命館大学)
- 2 持続可能な都市の創造に向けた自治体政策の分析枠組みに関する考察
○沼田壮人(京都大学)
討論者: 佐無田光(金沢大学)
- 3 郊外住宅地における公園・緑地が路線価に与える影響
○田島夏与(立教大学)
討論者: 田中勝也(滋賀大学)
- 4 自動車排ガス汚染の公害責任と費用負担—東京大気訴訟を手がかりとして—
○傳喆(一橋大学大学院)
討論者: 岸本充生(産業技術総合研究所)

N-2 アジア・途上国(2) N会場

座長: 松岡俊二(早稲田大学)

- 1 フィリピンにおける中古電気電子製品の輸入・使用・廃棄フロー—中古テレビの事例
○吉田綾(独立行政法人国立環境研究所)・寺園淳(独立行政法人国立環境研究所)・宮川英樹(株式会社リサイクルワン)
討論者: 四蔵茂雄(舞鶴工業高等専門学校)
- 2 カトマンズの食品容器について
○四蔵茂雄(舞鶴工業高等専門学校)
討論者: 吉田綾(国立環境研究所)
- 3 バングラデシュ農村部の電力供給に関する経済評価: 電力の安定供給に対する選好構造の分析
○谷口万里子(広島大学)・小松悟(広島大学)・大床太郎(神戸大学)・金子慎治(広島大学)
討論者: 加藤尊秋(北九州市立大学)
- 4 国際環境援助戦略の変遷と国際比較
○森 晶寿(京都大学)
討論者: 松岡俊二(早稲田大学)

O-2 英語セッション O会場

座長: 川島博之(東京大学)

- 1 Fresh Water and Recycled Water Use in Production Sectors in Beijing, China—Application of Economic Input–Output Model Analysis
○Latdaphone Banchongphanith(広島大学)・Shinji Kaneko(広島大学)
討論者: Anpin Ding(横浜国立大学)
- 2 Traditional Community–Managed Irrigation System in the Inland Valley of Central Nigeria
○FU HOI YEE(東京大学総合文化研究科)・若月利之(近畿大学農学部)・丸山真人(東京大学総合文化研究科)
討論者: Latdaphone Banchongphanith(広島大学)
- 3 Relationship between economic growth and Nitrogen fertilizer use in Ethiopia
○Shawel Btru(東京大学)
討論者: FU HOI YEE(東京大学総合文化研究科)
- 4 Causality between Clean Technological Inventions and the Policy Regimes: An Analysis of Bayesian Approach in Japan
○Anping Ding, Shunsuke Managi(Yokohama National University)
討論者: Shawel Btru(東京大学)
- 5 Environmental Impact of Beef Restrictions in Argentina
○Paula Rossi(京都大学農学研究科)・加賀爪 優(京都大学農学研究科)
討論者: 川島博之(東京大学)

9月28日(日)午後の部 13:20~16:15

A-3 地球温暖化—データ分析 A会場

座長: 一方井誠治(京都大学)

- 1 環境報告書を用いた温室効果ガスに係る限界削減費用の推定—負の削減費用領域を考慮した分析
○一方井誠治(京都大学)・石川大輔(京都大学)・佐々木健吾(京都大学)・大堀秀一(岐阜聖徳学園大学)
討論者: 森本 広(東京工業大学大学院)
- 2 温暖化対策への支払意志額についての検討と国際比較
○板岡健之(みずほ情報総研株式会社 環境・資源エネルギー部)・齋藤文(みずほ情報総研株式会社 環境・資源エネルギー部)・奥田有紀(みずほ情報総研株式会社 環境・資源エネルギー部)・赤井誠(独立行政法人産業技術総合研究所 エネルギー技術研究部門)
討論者: 大野栄治(名城大学)
- 3 京都議定書目標達成に必要な家庭部門における対策に関する研究
○森本広(東京工業大学大学院)・増井利彦(国立環境研究所)
討論者: 板明果(東北大学)
- 4 温暖化被害を考慮したBaUシナリオに関する考察
○中嶋一憲(東北大学)・林山泰久(東北大学)・森杉壽芳(東北大学)
討論者: 石川大輔(京都大学)
- 5 外食産業における節水サービス導入のCO2排出削減効果
○板明果(東北大学)・藤川清史(名古屋大学大学院)・任文(株式会社ピコエイダ)
討論者: 板岡健之(みずほ情報総研株式会社)

B-3 地球温暖化—その他 B会場

座長: 藤川清史(名古屋大学)

- 1 自然エネルギー導入を条約で捉える必要性及び可能性: その立法過程におけるNGO等の関与についての報告
○澤木千尋(環境エネルギー政策研究所)
討論者: 松本泰子(京都大学)
- 2 バリ行動計画の分析と将来枠組みへの示唆
○木村ひとみ(地球環境戦略研究機関)
討論者: 亀山康子(国立環境研究所)
- 3 現代の環境問題と市場的手段の意義—普遍的環境問題とその対策—
○日野道啓(九州大学)
討論者: 大石太郎(京都大学)
- 4 割引率が最適CO2削減経路に与える影響について
○島瀬和志(神戸大学)
討論者: 大堀秀一(岐阜聖徳学園大学)

C-3 評価—表明選好法(2) C会場

座長: 薫 祥哲(南山大学)

- 1 電力供給と大気質改善に関する経済評価: クリーンエネルギーに対する選好構造の分析
○小松悟(広島大学)・大床太郎(神戸大学)・金子慎治(広島大学)・Latdaphone Banchongphanith(広島大学)・豊田知世(広島大学)・Chunxiao Chen(広島大学)
討論者: 薫 祥哲(南山大学)
- 2 クリーン自動車の環境性能に対する支払意志額調査結果の適用方法の検討
○齋藤文(みずほ情報総研株式会社)・板岡健之(みずほ情報総研株式会社)・赤井誠(産業技術総合研究所)
討論者: 加藤尊秋(北九州市立大学)
- 3 将来エネルギー技術に対する一般市民と専門家の見解の比較: 選択実験における支配的選好に着目して
○加藤尊秋(北九州市立大学)・日渡良爾((財)電力中央研究所)・岡野邦彦((財)電力中央研究所)・小川雄一(東京大学)
討論者: 吉田謙太郎(筑波大学)
- 4 中国都市部における飲料水水質向上政策の便益評価と便益移転可能性の検証に関する研究
○楊ぎょく(国立環境研究所)・吉田謙太郎(筑波大学大学院)
討論者: 柘植隆宏(甲南大学)

D-3 費用負担 D会場

座長: 松野裕(明治大学)

- 1 外部性と犯罪
○松野裕(明治大学)
討論者: 岡敏弘(福井県立大学経済学部)
- 2 自治体によるディーゼル車規制の経済分析
○岩田和之(上智大学/学振)
討論者: 兒山真也(兵庫県立大学)
- 3 兵庫県の道路整備と財源に関する国会議員等アンケート調査
○兒山真也(兵庫県立大学)・藤江徹(公害地域再生センター)・小平智子(公害地域再生センター)
討論者: 岩田和之(上智大学)
- 4 Sustainable Urban Transportにおける公共交通の合理性に関する経済理論
○南聡一郎(京都大学)
討論者: 松野裕(明治大学)

E-3 廃棄物・リサイクル産業 E会場

座長: 細田衛士(慶應義塾大学)

- 1 「環境配慮型製品」開発に向けた企業システムの構築
○羽田裕(新エネルギー・産業技術総合開発機構)・青正澄(名古屋大学)
討論者: 細田衛士(慶應義塾大学)
- 2 The Determinants of International Trade in Recyclable Materials and the Effects on Welfare
○東田啓作(横浜市立大学国際総合科学部)・馬奈木俊介(横浜国立大学経営学部)
討論者: 柳瀬明彦(東北大学)
- 3 中国の廃車市場に関する一考察
○平岩幸弘(一橋大学大学院経済学研究科)
討論者: 山崎雅人(上智大学)
- 4 中国経済の拡大が日本のリサイクル産業に与える影響の評価—応用一般均衡モデルによる定量分析—
○山崎雅人(上智大学)
討論者: 東田啓作(横浜市立大学)

F-3 地域と資源循環 F会場

座長: 中村良平(岡山大学)

- 1 マテリアルフロー勘定を導入したハイブリッド型環境勘定の構築
○林岳(農林水産省農林水産政策研究所)・山本充(小樽商科大学)・増田清敬(滋賀県立大学)・高橋義文(北星学園大学)
討論者: 有吉範敏(下関市立大学)
- 2 資源循環型社会における地域経済活性化の効果—岡山県真庭市におけるバイオマス事業—
○中村良平(岡山大学)・柴田浩喜(中国地方総合研究センター)・渡里 司(中国地方総合研究センター)
討論者: 林岳(農林水産省農林水産政策研究所)
- 3 環境共生の視点と循環型地域社会に関する考察—徳島県上勝町、福岡県大木町と名古屋市の事例を通して—
○崔 徳軍(上智大学)
討論者: 嶋田大作(京都大学)
- 4 コモンズの環境保全機能とその再生—入会林野を題材とした理論的研究—
○嶋田大作(京都大学)
討論者: 井上 真(東京大学)
- 5 パーゼル条約改正案に関する経済分析
○南部和香(明治大学)
討論者: 吉田 綾(国立環境研究所)

G-3 [企画セッション]アスベスト災害・公害 G会場

座長:宮本憲一(立命館大学) 討論者:除本理史(東京経済大学)、山下英俊(一橋大学)、寺西俊一(一橋大学)

- 1 アスベスト利用の産業構造とアスベスト災害・公害の発生
○南慎二郎(立命館大学)
- 2 日本経済の変遷と大阪のアスベスト問題—戦前から高度成長期にかけて—
○森裕之(立命館大学)・宮本憲一(立命館大学)・小幡範雄(立命館大学)
- 3 自治体および建設業界におけるアスベスト対策
○平岡和久(立命館大学)・南慎二郎(立命館大学)・石原一彦(立命館大学)
- 4 イギリスにおける1931年アスベスト産業規制の成立
○中村真悟(大阪市立大学)・森裕之(立命館大学)
- 5 アスベスト製品と他の競合品とのコスト面の比較検討
○村山武彦(早稲田大学)・名取雄司(中皮腫・じん肺・アスベストセンター)

H-3 環境ガバナンス(3) H会場

座長:岸本充生(産業技術総合研究所)

- 1 環境ネットワーク・ガバナンスにおける「調整」—アジア水環境パートナーシップ(WEPA)を事例に—
○宮崎麻美(日本学術振興会特別研究員(DC))
討論者交渉中
- 2 1970年代における日本の対外捕鯨政策:その敗北と要因
○真田康弘(大阪大学)
討論者:大久保彩子(東京大学)
- 3 工業ナノ材料のリスクガバナンス:日本の現状
○岸本充生(産業技術総合研究所)
討論者:平川秀幸(大阪大学)
- 4 持続可能性指標の社会的インパクトとその課題
○野上裕生(日本貿易振興機構アジア経済研究所)
討論者:原嶋洋平(拓殖大学)

I-3 [企画セッション]中国の持続的発展は可能か? I会場

座長:馬奈木俊介(横浜国立大学) 討論者:植田和弘(京都大学)、明日香壽川(東北大学)

- 1 中国のエネルギーシステム研究の現状と課題
○李志東(長岡技術科学大学)
- 2 水権取引の環境・経済への影響に関する研究
○白川博章(名古屋大学)・東修(名古屋大学)・石峰(名古屋大学)・井村秀文(名古屋大学)
- 3 中国電力部門の環境効率分析
○田中勝也(滋賀大学)
- 4 中国農業の土地生産性変化とエコロジカルフットプリント
○金子慎治(広島大学)
- 5 中国:経済と環境
○馬奈木俊介(横浜国立大学)

J-3 環境指標 J会場

座長: 大沼あゆみ(慶應義塾大学)

- 1 持続可能な社会厚生指標HSM(Human Satisfaction Measure:人間満足度尺度)の6カテゴリーのスウェーデンでの重みづけ調査の結果と日本およびブータンとの比較 -「理想の社会」についての日本、スウェーデン、ブータンの比較-
○大橋照枝(麗澤大学)
討論者: 森口祐一(国立環境研究所)
- 2 環境効用ポテンシャル評価手法の開発とその応用(サービス分野(交通)へのE2-PAの応用)
○壺内良太(早稲田大学)・永田勝也(早稲田大学)・小野田弘士(早稲田大学環境総合研究センター)・兼子洋幸(早稲田大学)・渡辺謙一(早稲田大学)
討論者: 小杉隆信(立命館大学)
- 3 「持続可能な発展」指標の将来値の推計方法に関する研究
○時松宏治(エネルギー総合工学研究所、産業技術総合研究所)・小杉隆信(立命館大学)・黒沢厚志(エネルギー総合工学研究所)・伊坪徳宏(武蔵工業大学)・井伊亮太(パンフィックコンサルタンツ株式会社)・村上進亮(東京大学)・安達毅(東京大学)・坂上雅治(日本福祉大学)
討論者: 大沼あゆみ(慶應義塾大学)
- 4 サステナビリティはどのように評価されるのか -弱い持続可能性と強い持続可能性からの検討
○佐々木健吾(京都大学)
討論者: 中野桂(滋賀大学)

K-3 農業・食料 K会場

座長: 高尾克樹(立命館大学)

- 1 産業連関表を用いた日本における籾殻発電導入の産業構造への影響解析
○多田千佳((独)産業技術総合研究所)・柳田高志((独)産業技術総合研究所)・佐賀清崇((独)産業技術総合研究所)・Bespyatko Lyudmyla((独)産業技術総合研究所)・藤本真司((独)産業技術総合研究所)・美濃輪智朗((独)産業技術総合研究所)
討論者: 高尾克樹(立命館大学)
- 2 日本の農業系NPO法人の特徴と地理的分布
○富吉満之(京都大学)
討論者: 泉留維(専修大学)
- 3 IPCC排出シナリオ(SRES)にもとづいた世界の農地必要量の変動要因分析
○棟居洋介(東京工業大学)・増井利彦(国立環境研究所)
討論者: 川島博之(東京大学)
- 4 農業部門の排出許可証取引制度: オランダの事例
○西澤栄一郎(法政大学)・大村道明(東北大学)
討論者: 古沢広祐(國學院大学)
- 5 譲渡可能個別割当制度における漁獲制約に関する分析-ニュージーランドの漁業管理制度を事例として-
○大西学(立命館大学)・高尾克樹(立命館大学)
討論者: 西澤栄一郎(法政大学)

L-3 環境経済理論-環境と経済成長 L会場

座長: 赤尾健一(早稲田大学)

- 1 Decomposition of the Environmental Kuznets Curve: Scale, Technique, and Composition Effects
○鶴見哲也(横浜国立大学)・馬奈木俊介(横浜国立大学)
討論者: 中田実(滋賀大学)
- 2 発展途上国への環境技術移転、環境政策および持続的成長
○諸賀加奈(九州大学)
討論者: 伴金美(大阪大学)
- 3 Why Have Mangrove Forests in Thailand Recovered from Deforestation?
○Toyokazu Naito(Kyoto Gakuen University)・Suphakarn Traesupap(Kasetsart University)
討論者: 橘 永久(神戸大学)
- 4 地球温暖化の経済分析における将来世代の厚生評価の問題点-技術代替性と割引率をめぐるNordhaus, Cline, Sternの比較を事例にして-
○大瀧 正子(立命館大学大学院国際関係研究科)
討論者: 赤尾健一(早稲田大学)
- 5 Further investigations of framing effects on cooperative choices in a provision mechanism
○田中健太(横浜国立大学)・小谷浩示(国際大学)・馬奈木俊介(横浜国立大学)
討論者: 竹内憲司(神戸大学)

M-3 [企画セッション]生態系と環境保全行動:生態学と経済学の融合を目指して M会場

座長:三谷羊平(学術振興会、コロラド大学) 討論者:梅津千恵子(総合地球環境学研究所)、栗山浩一(早稲田大学)

- 1 イントロダクション
○三谷羊平(学術振興会、コロラド大学)
- 2 環境保全の便益:公共財ゲームと環境評価
○三谷羊平(学術振興会、コロラド大学)
討論者:栗山浩一(早稲田大学)
- 3 環境問題と協力行動:心理・脳イメージング実験より
○鈴木真介(理化学研究所)
- 4 湖の水質汚染と人々の協力のモデル
○大野ゆかり(東北大学)
討論者:梅津千恵子(総合地球環境学研究所)
- 5 生態系と人間社会系のカップリング:森林生態系を対象に
○佐竹暁子(北海道大学)

N-3 アジア・途上国(3) N会場

座長:李秀澈(名城大学)

- 1 東アジアの再生可能エネルギー政策—日中韓台の普及促進措置の現状と課題
○朴勝俊(京都産業大学)・李秀澈(名城大学)
討論者:須藤 智徳(国際協力銀行)
- 2 韓国の再生可能エネルギー支援政策—発電差額支援制度の現状と課題を中心に—
○李秀澈(名城大学)
討論者:飯田哲也(環境エネルギー政策研究所)
- 3 中国汚染賦課金(排污費)の法的性格について
○櫻井次郎(名古屋大学)
討論者:知足章宏(立命館大学)
- 4 開発政策支援型借金を活用した途上国の自主的気候変動政策の促進
○須藤 智徳(国際協力銀行)・佐藤 哲(国際協力銀行)・村上 夕香(国際協力銀行)
討論者:李秀澈(名城大学)

O-3 [企画セッション]東アジアの経済発展と環境政策: 相互連関・環境政策統合・気候政策とのリンケージ O会場

座長:稲田義久(甲南大学)

- 1 日米アジアの環境負荷の相互連関
○下田充(日本アプライドリサーチ研究所)・渡邊隆俊(愛知学院大学)・叶作義(日本アプライドリサーチ研究所)・藤川清史(名古屋大学)
- 2 循環資源の国際移動に関する厚生分析
○竹歳一紀(桃山学院大学)
- 3 日中韓のエネルギー環境政策統合の現状と課題
○金星姫(日本エネルギー経済研究所)
- 4 持続可能な発展と気候変動政策
○林幸司(滋賀県立大学)

会場：大阪大学豊中キャンパス

(大学教育実践センター共通教育講義棟、イ号館)



交通のご案内

- **最寄り駅から**

大阪モノレール 柴原駅下車 北西へ徒歩約10分
阪急電車宝塚線 石橋駅下車 東へ徒歩約15分

- **新大阪駅から**

大阪市営地下鉄御堂筋線にて千里中央（終点）下車、大阪モノレールに乗り換え大阪空港方面電車にて柴原駅下車。

- **大阪国際空港（伊丹空港）から**

大阪空港駅より大阪モノレールにて6分、柴原駅下車。

構内のご案内

- **大会受付**

共通教育講義棟B棟一階玄関

- **分科会各会場**

大学教育実践センター
共通教育講義棟A棟、B棟

- **招待講演会場**

共通教育本館（イ号館）イ講堂



Society for Environmental Economics
and
Policy Studies

環境経済・政策学会 2008 年大阪大会
実行委員会

西條辰義 (大阪大学)
大槻恒裕 (大阪大学)
下田吉之 (大阪大学)
伴金美 (大阪大学)
沈俊毅 (広島市立大学)

プログラム委員会
室田武 (同志社大学)
植田和弘 (京都大学)
栗山浩一 (早稲田大学)
西條辰義 (大阪大学)
高村ゆかり (龍谷大学)
竹内憲司 (神戸大学)
鷲田豊明 (上智大学)

大会事務局

〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘 6-1

大阪大学社会経済研究所 西條研究室

E-Mail: seeps@iser.osaka-u.ac.jp

TEL.06-6879-8582

FAX.06-6878-2766

(学会当日実行委員会連絡先)

TEL.090-7489-6096